

第1回QCC活動発表会

「踏み出せ改善へ一歩」

QCC活動発表会開催

平成17年、業務改善委員会の取り組みのひとつとして胎動をはじめたQCC活動は、平成18年度からQCC活動委員会に拠点を移して、部署単位のサークル活動として歩んできました。院内全体の研修会を重ね、また個別にQCC手法についての指導は所属長を中心に行い、業務改



善に向けた動きが着実に浸透してきました。成果が蓄積されてきたのを機に、第1回QCC活動発表会が行われました。研修ホールはいつになく熱い視線が集まり、緊張感と熱気に包まれた二日間でした。

●上位入賞発表
発表会後、QCC活動委員の公正な審査により1位から5位までが発表され、忘年会の席で表彰式が行われました。
(表1参照)

●発表会後のアンケート調査から
その後、スタッフを対象にQCC発表会に関するアンケート調査を実施しました。その結果、アンケートに答えた225名(回収率89%)のうち、出席者は115名(51%)、そのうち興味をもって聞いた人73名(32%)、QCC活動が必要と

第1位 デイケア暇(ひまわり) 大作戦 精神科デイケアひまわり

「暇を割る」というテーマは、デイケアが抱える課題への取り組みをわかりやすく、しかも発表で特に目立つようチームで考えたものです。チームに関連するデータはとっていましたが、これをQCC活動に使うために統計的な作業をしていきました。多忙な勤務の中で、各メンバーが時間のやりくりをしながらの大変な作業でした。

実施の結果、数字上の大幅な向上が図れただけでなく、来所者同士の誘い合いが増えるという無形効果も現れてきました。新年度プログラムのリニューアル作業の中でも引き続き課題に取り組んでいきます。



精神科デイケアひまわり 平田 沙緒里

第2位

外来作業療法法のスムーズな実施のために リハビリ科

外来作業療法法の利用者さまが増え、部署内連絡調整のあり方、患者さまへの対応のばらつきなどの改善が求められていました。そこでリハビリ科スタッフにアンケート調査し、5人1組の計3チームで問題点を洗い出しました。意見交換しやすい小グループでの話し合いは効果的で、自分の仕事を見つめ直すきっかけにもなりました。

「外来参加表」を設置しスタッフ間の情報共有を図り、「インターネット面接手順フローチャート」や「外来作業療法実施手順のマニュアル」を作成して対応の統一も図りました。今後は他部署との連携にも取り組みたいです。QCC手法をスタッフ全員が体験し、個々の意識向上につながりました。



リハビリ科 五十嵐 仁美

第3位

オムツ使用患者の陰・臀部の皮膚を清潔に保つための援助の確立 6病棟

高齢者の方が多い6病棟ではオムツの使用頻度が高く、皮膚トラブルで悩む患者さまに対して、以前から改善していきたいと思っていました。オムツ交換に看護師も加わり交換回数を増やし、朝は全員の陰部洗浄を行うなどのほか、業者にオムツの講習を依頼しスタッフ全員が知識を共有しました。皮膚剥離(はがれ)を起こす患者さまが減り、悪化する前にも改善でき、更にオムツ・リネンのコストダウンにも繋がりました。



6病棟 村上 安一・長井 真由美

●QCC発表会を終えて

今期はQCC活動委員会始動の年で、手探りの活動でした。助言をいただいたNTT東日本北海道尾崎貢氏をはじめとして、橋本委員長、西山副委員長、委員メンバー、各所属長の多大な協力のもと、お蔭さまで初回は思えない実り多い発表会となりました。私自身も日ごろ知り得ない各部署の内情を垣間見ながら、スタッフ皆の改善への前向きさに感動しました。QCCの発想は日常の煩雑な業務の流れを一時引き止め、我々に客観的分析的視点を与えてくれます。現場で工夫しながらぜひ業務に取り込んでいって欲しいです。

理事長 森 一也

表1-QCC発表会エントリー内容と順位 (開催日平成18年11月30日・12月7日)

発表順	取り組みテーマ	担当部署	順位	
1	長期入院者の退院に向けてのシステムを作る	3・7・8病棟	2位	
2	出候希望患者さまの待ち時間短縮を図る —スタッフの動線改善と患者さまの安心感への工夫—	1病棟		
3	身体拘束を必要最小限にする取り組み	2・5病棟		
4	病棟レクの充実と作業療法参加率の向上を図る	4病棟		
5	医療廃棄物の適正な分別処理について	管理課		
6	外来作業療法のスームズな実施のために	リハビリ科		
7	円滑に業務が進まない	総務課		
8	効果的なホームページにするには	総合企画室		
9	電話応対について	医事課		
10	薬剤管理指導の充実を目指して	薬局		
11	安全・安心・安楽・迅速な検査をめざして	検査科		
12	退院サマリー記載率向上を目指して	診療情報管理室		
13	快適な環境の提供	7病棟		
14	午後1時からの診察を円滑にするために	外来		
15	外来インテークを改善しよう!	医療相談室		
16	デイケア暇(ひまわり)大作戦—プログラム再編で“することがない”をなくそう—	精神科デイケアひまわり		1位
17	オムツ使用患者の陰・臀部の皮膚を清潔に保つための援助の確立	6病棟		3位
18	入院時心理検査について (全ての入院時心理検査が取りきれない)	臨床心理室		